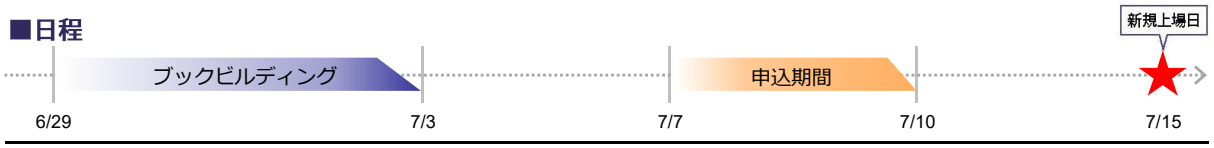
IPO銘柄 チャットプラス（598A・グロース）

コード	投資単位	公開株式数	仮条件（上限PER）	主幹事証券
598A	100株	公募：65.00万株 売出：50.00万株（OA17.25万株）	1,050円～1,080円 (13.4倍)	丸三証券

■日程



SaaS型チャットボット・FAQサービスを提供

■事業内容

SaaSによるサブスクリプション方式のチャットボットシステム「ChatPlus」「AI AgentPlus」、FAQシステム「FAQPlus」を手掛ける。「ChatPlus」は、企業の問い合わせ対応やコミュニケーションの自動化を支援するチャットボットシステムで、業種業態や企業規模を問わず幅広いニーズに対応可能な構成となっている。「AI AgentPlus」は「ChatPlus」が提供するチャットボットとChatGPTなどの生成AIを連携させることで、フリーワードによる複雑な問い合わせの意図を適切に理解し、登録データをもとにその場で回答を生成する。「FAQPlus」は、AIがマニュアルなどからヘルプサイトに掲載する、よくある質問回答の記事を自動作成し、その後の記事の管理等まで代替するヘルプサイト運用サービスとなっている。SaaSソリューション事業の単一セグメント。

■特徴

生産年齢人口の減少を背景に人手不足が深刻化し、企業におけるDX、業務効率化ニーズが拡大している。チャットプラスは、企画から改善までを一体で回す体制で迅速に顧客価値を向上させる仕組みを構築している。また、長年の運営で構築した豊富な機能で顧客の多様な用途に対応が可能。多様なニーズに対応し、中小企業から大手企業まで導入可能なサービス体制も優位性となっている。

アナリストコメント

■定量分析

26年6月期の非連結経常利益は、前期比33.3％増の4億9,200万円を計画する。生成AI型チャットボットは利用者の質問意図を起点に柔軟な応対が可能で、利便性の高さを背景に導入が進む。足元、アカウント数の順調な拡大に支えられて堅調に推移している。

■定性分析

高いサービス継続率を誇るAIチャットボットサービスを提供。丸三証券が主幹事を務めることから、公募株の取得難易度は高い。その分、初値買い需要が高まる可能性がある。一方、SaaS株人気の低迷は懸念材料。

■需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は14億円程度。荷もたれ感のない規模で、需給主導の展開が期待される。既存株式にはロックアップ条項が付されており、市場に流出する可能性は小さい。

（小泉　健太）

■類似企業

チャットプラス（598A・グロース）	予想PER 13.4倍 （仮条件上限）
ユーザーローカル（3984・プライム）	予想PER 17.4倍
モビルス（4370・グロース）	予想PER －倍

■引受証券

丸三証券、SMBC日興証券、岡三証券、東海東京証券、SBI証券、マネックス証券、松井証券、楽天証券、岩井コスモ証券、極東証券、東洋証券

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料に掲載された意見は作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。本資料に掲載された意見・データは、当社が信頼できると判断したデータ等により作成いたしましたが、その正確性、安全性等について保障するものではありません。著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

業績・財務指標

	売上高（百万円）	前年比（%）	経常利益（百万円）	前年比（%）	純利益（百万円）	前年比（%）	EPS（円）	1株あたり年間配当金(円)
24年6月期(実績)	749	2.4倍	162	33.6倍	105	16.5倍	26.4	3.00
25年6月期(実績)	1,021	36.3	369	2.3倍	246	2.3倍	61.5	3.00
26年6月期(会社予想)	1,222	19.7	492	33.3	322	30.9	80.5	3.00

※25年12月期に株式分割（1株→200株）を実施。24年6月期および25年6月期のEPSと配当金は遡及修正

	発行済み株式総数(株)	総資産（百万円）	純資産（百万円）	資本金（百万円）	BPS（円）	自己資本比率（%）	自己資本当期純利益率(%)
24年6月期	20,000	635	184	10	46.2	29.1	79.9
25年6月期	20,000	953	418	10	104.7	43.9	81.6

※24年6月期および25年6月期のBPSと配当金は遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	マネーストレージ(株)	1,600,000	35.08
2	大江　繭子	1,335,000	29.27
3	西田　厚生	344,000	7.54
4	赤松　哲典	314,000	6.89
5	西田　幸子	172,000	3.77
5	古市　直子	172,000	3.77
7	西田　大翔	140,000	3.07
7	西田　美朝	140,000	3.07
9	森下　俊光	120,000	2.63
10	［当社従業員］	50,000	1.10

経営陣

役職	氏名
代表取締役 社長	大江　繭子
取締役COO兼開発部長	赤松　哲典
取締役CFO兼管理部長	森下　俊光
取締役	吉富　純一
常勤監査役	成田　勝範
監査役	髙橋　智
監査役	久礼　美紀子

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料に掲載された意見は作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。本資料に掲載された意見・データは、当社が信頼できると判断したデータ等により作成いたしましたが、その正確性、安全性等について保障するものではありません。著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

ウエルスアドバイザーIPOレポートの読み方

特　徴

ウエルスアドバイザーIPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、ウエルスアドバイザーが位置する中立的な第三者としての立場からIPOに関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPOへの参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。ウエルスアドバイザーIPOレポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間などIPO日程のほか、ウエルスアドバイザーの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1　IPO（Initial Public Offering）：新規株式公開。

※2　ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げてPERを併記いたします。PERの水準は初値の参考指標として有効です。

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料に掲載された意見は作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。本資料に掲載された意見・データは、当社が信頼できると判断したデータ等により作成いたしましたが、その正確性、安全性等について保障するものではありません。著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザーに帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

本資料のご留意事項

・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

・本資料は、ＳＢＩ証券が、ウエルスアドバイザー株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。

・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により 異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI 証券WEB サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。

・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト（http://search.sbisec.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kaiji.html）をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。

・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はＳＢＩ証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券　金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第44号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会